

下記「記入欄」にご記入(ゴム印可)の上、**至急、FAXでご返信をお願いします**
★ご協力いただいた署名は、6月14日(木)に開催する保団連国会行動で、第一次分として提出します

2018年5月

会員 各位

愛知県保険医協会 理事長 荻野高敏

医療に免税取引として「ゼロ税率」を適用するとともに、 消費税 10%への引き上げ中止を求める要請署名にご協力下さい

<損税解消は喫緊の課題>

診療報酬は非課税とされており、医療機関は仕入れに係る消費税を「損税」として負担し続けています。2014年度診療報酬改定では、消費税8%への引き上げに伴い、点数への上乗せ対応がされました。しかし、上乗せ分は消費税増税に伴う物価上昇分を手当てするにすぎず、実質の改定率は1.26%の大幅マイナスです。2016・18年度改定では、上乗せされた点数項目の多くで算定要件が変更され、補填分も曖昧になりつつあります。

2019年10月から消費税10%への引き上げが実施されれば、医療機関の「損税」負担は益々大きくなることは必至です。医療機関経営、地域医療に大きな影響を及ぼし、そのしわ寄せが患者・国民にも及びます。

<「ゼロ税率」適用～患者さんにも医療機関にも負担をかけない方法>

診療報酬での対応は抜本的解決にならないばかりか、患者さんの負担が増え、かえって医療機関の間で補填に伴う不公平感も増幅する形となります。医療機関と患者さんの双方に負担が生じない形で、「損税」を抜本的に解消することが必要です。

そのためにも、私たちは、医療には免税取引として「ゼロ税率」を適用するとともに、現下の患者・国民生活の厳しさを鑑みて、消費税10%への引き上げ中止を求めるものです。

保険医協会では下記の医師・歯科医師署名に取組みます。ご協力をお願いいたします。

記

◎署名用紙 … 先生ご自身の医師・歯科医師署名です。(ゴム印でも可、複数医師・歯科医師名の記入も可)

◎提出方法 … 賛同いただいたお名前を連名にして、保団連国会行動で、首相、厚労大臣、財務大臣、政党および地元選出衆参国會議員に提出します。以上

<連絡先> この医師・歯科医師署名に関するお問い合わせは、愛知県保険医協会・署名係 までお願いします。

〒466-8655 名古屋市昭和区妙見町19-2 TEL052-832-1346 FAX052-834-3512

医師・歯科医師署名 記入欄 FAX 052-834-3512

医療に免税取引として「ゼロ税率」を適用するとともに、 消費税 10%への引き上げ中止を求める要請書

私たち医師・歯科医師は、以下の事項を強く要望いたします。

- 一、医療に、免税取引として「ゼロ税率」を適用すること。
- 一、消費税10%への引き上げを中止すること。

住所

氏名

(複数の医師・歯科医師の記入も可)

医療機関名

(ゴム印可)

私のひと言 ※ひと言があればご記入ください